

会 議 録

会 議 名	第 2 6 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 0 回		
事 務 局	公民館貫井南分館		
開 催 日 時	令和 3 年 5 月 1 8 日 (火) 午前 9 時 3 0 分～1 0 時 3 0 分		
開 催 場 所	学習室 B		
出 席 委 員	阿部光子委員、今村誠委員、大野芳輝委員、金ヶ江博紀委員、 齊藤美恵子委員、高橋陽子委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	松本浩明主任、伊藤修主事、永嶋汐美		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者 数	なし
傍聴不可・一部 不可の場合は、 その理由			
会 議 次 第	<p>1 公民館運営審議会（4月7日開催）の報告</p> <p>2 令和3年度の講座等について</p> <p>3 企画実行委員連絡会について</p> <p>4 各講座の計画</p> <p>〔報告〕成人学校「初の植物観察」</p> <p>〔計画〕高齢者学級「けやき学級」、市民講座「オリンピックとパラリンピックの魅力と聖火リレー」、成人学校「ウクレレ入門—ゼロから一緒に学びましょう」、成人学校 夏休み企画 青少年 伝統工芸体験「水引あわじ結びで作る ゆらゆら 金魚ちゃんのモビール」</p> <p>5 その他 なし</p> <p>次回の日程 令和3年6月1日（火）午前9時30分～ 学習室 B</p>		

## 審議経過（主な発言要旨等）

### 1 公民館運営審議会（1月22日開催）の報告

#### (1) 報告事項

##### ア 職員の異動について（4月1日付け）

〔公民館への異動〕

伊藤主事（ごみ対策課から貫井南分館配属）、林主事（再任用、緑分館配属・福社会館担当課長から）

〔公民館からの異動〕

小磯主査（緑分館から会計課へ）、高橋主事（緑分館から管財課へ）

〔配置換え〕

山崎敬広主任（貫井南分館から緑分館分館長へ）ほか

##### イ 令和3年度公民館歳出予算について

維持管理に要する経費が貫井南分館受水槽改修工事、緑分館鉄筋階段修繕により前年度より増額、その他公民館事業に要する経費では公民館のWiFi環境の整備により増額、成人教育事業に要する経費では野外研修のバス委託料の削減により減となっている。WiFi環境の整備は9月を目途に行う予定。

##### ウ 公民館使用団体登録要綱の一部改正について

団体登録に際しての条件として、5人以上であること、代表者又は連絡責任者が市内在住、代表者が複数の団体の代表者となれないこと、講師は代表者または連絡責任者となれないほか一部改正の報告を行った。

##### エ 公民館事業の報告について

貫井南分館からは、成人学校「ウクレレ入門—ゼロから一緒に学びましょう」、音楽鑑賞のつどい「スプリングコンサート」、成人学校「正絹を縫う つるし雛作り」を提出、質疑なし。委員からは、貫井北分館主催の成人学校・健康づくり講座「おうち時間で楽しむ初めての俳句」について、参加者が家にいながらの参加で、職員が講師との仲立ちに入る形も良いのではないかとの意見があった。

#### (2) 協議事項

##### ア 令和3年度公民館重点施策について

公民館中長期計画の推進、長期総合計画、生涯学習推進計画から教員委員会点検・評価までの繋がりを意識した公民館運営、公民館利用者の

拡大を図り、活動の場の充実につなぐ、コロナ禍における公民館運営、ICTを活用した公民館運営。ICTに関連で委員からは、公運審のリモート会議開催を行う方向で準備会を設置することとなった。

イ 公民館主催事業企画および運用方式の現状と今後について

菅沼委員発案で、昭和49年に作られた「三多摩テーゼ」のごとく、公民館での学習は市民が主体であり、公民館講座に当たっては市民が企画編成すべきであり、職員の役割りはそれを支援することに徹することとし、今後は職員関与範囲の明確化し、準備会方式を増やしていく必要がある。ただ、小金井市には独自の企画実行委員制度があり、公民館主催事業への積極的な関与が望まれる。また、年齢構成の改善（若返り化）も望まれる。についてはこれらの改善を図る目的で、実施計画を作るべく検討委員会を設置する方向で全委員の意思統一を図った。

(3) 審議事項

ア 公民館事業の計画について

貫井南分館からは、高齢者学級「けやき学級」、成人学校「植物観察」、市民講座「オリンピック・パラリンピックの魅力と聖火リレー」を提出、質疑なし。

(4) その他

・ 公民館中長期計画について

既に教育委員会の承認を終え、4月12日の週には配布予定。

・ 次回の会議

5月19日（水）に三者合同懇談会を公運審主催により、本庁舎第一会議室で開催予定。

2 令和3年度の講座等について

そば打ち体験は、1グループ数人で一つのそば粉を練るため今年度も中止とする。トレッキング入門について、マイクロバスのコロナ感染対策を行っていることの確認を管財課に行った。コースの検討を早めに行うこととする。

（仮称）「ピラティスで健康維持」はヨガマットが必要となるため、会場を和室とするか参加者へマットの準備をお願いすることから安価の値段調査を行う。成人学校はあと2回分の内容検討を行う。市民講座の「親子で社会科見学」の行先を浅川清流環境組合に変更するが、組合側の対応を調べる。「いざという時に役立つキャンプ術」（2回）は座学と実技を検討する。

### 3 企画実行委員連絡会について

事前の打ち合わせで、司会は金ヶ江委員、講座一覧発表は高橋委員、書記は阿部委員。各館講座の発表時間は7分、質疑を3分とする。会議時間は1時間30分を目途とする。公民館中長期計画の説明は、中川庶務係長（本館）が行う。参加は本館2人、緑分館3人、東分館1人、北分館3人と報告を受けている。

### 4 各講座の報告と計画

#### 【報告】

#### ○成人学校「春の植物観察」

4月16日（金）に座学、23日（金）には武蔵野公園付近の野外学習を行った。参加者は募集15人に対して座学が14人、野外学習が13人であった。野外学習は天気に恵まれ、講師が提示したサンプルの植物を時間内にどのくらい収集できるかゲーム方式で、楽しく収集している参加者の姿が印象的であった。参加者アンケートでは、この講座実施希望の声が多数あった。

#### 【計画】

#### ○高齢者学級「けやき学級」

5月12日（水）には開講式が行われたが、2人の体調不良によるキャンセルがあり、落選された方で再抽選により3人を選び2人が決定している。6月2日（水）の遠足について、雨天がはっきりしない場合の対応として、当日8時の時点で決定し学級生に連絡を行う。また、1日前に雨天が決定的な場合は、前日に連絡を行う。座学の座席は班ごとにまとまっているが、班の配置についてローテーションを行うこととした。

#### ○市民講座「オリンピック・パラリンピックの魅力と聖火リレー」

5月15日（土）に1回目「オリンピック・パラリンピックの魅力」を実施、定員20人のところ、16人の参加となった。応募は10代1人、60代1人、70代13人、80代1人。10代学生の参加者から、貴重な話が聞けて大変興深かったとの感想があった。次回22日（土）は「聖火リレーの意味と見どころ」となる。

#### ○成人学校「ウクレレ入門—ゼロから一緒に学びましょう

定員10人に対して61人の応募があった。講師から15人での講習で

構わないとのことから、抽選で15人を選定した結果、30代2人、40代3人、50代4人、60代3人、70代3人、平均年齢56歳となった。5月23日（日）に初日を迎え、7月終了時には少し難しい曲が弾けるようにし、講座最終日には課題曲数曲から参加者が選んだ曲の発表を行う予定。

○成人学校 夏休み企画 青少年伝統工芸体験

「水引あわじ結びで作る ゆらゆら 金魚ちゃんのモビール」

7月30日（金）午前10時から正午に実施予定。対象は市内在住・在学の小学生から20代までの方10人（申込順）。市報7月1日号、月刊こうみんかん7月号で募集予定。

6 その他 なし

次回の日程（予定） 令和3年6月1日（火）午前9時30分から学習室B